

第3回
フォーラムの感想
～ 感想カードより～

【感じたこと・考えたこと】

回を重ねるごとに合併への現実性を痛感するようになり、一言の提言を慎重に考えた。保健福祉の分野は非常に奥が深いと痛感させられた。全員、建設的な意見開陳で感心させられた。意味は分かっている文言記述にやや難があった。座長さんがよくさばけ、まとめられた。今日は、一番充実したフォーラムのような気がします。それぞれの自分たちの思いの中から、テーマが出来上がり施策の柱が出来たような気がします。新しいまちづくりへの提言が良い形で出来ました。前日に地域のフォーラムが開催された。せっかく地元の人々からの意見、提言が出されても全体会（今日のフォーラム）がまとめ作業に入ってしまうと、意見が反映されなかったり、無駄になってしまうのではという不安があった。今日施策を改めてまとめ直す際に地域独自の意見を残す事が出来たのは非常に良かったと思う。テーマ設定へ向けて積極的に、活発に意見が出され盛り上がりました。私自身も始めて満足いく結果となり充実した時間を過ごせました。今日は、ほとんど意見も出せず非常に難しかったです。自分自身知識が無いからですが…。座長さんに非常に迷惑をかけたようでした。話し合いの中から、どのようなものが出来ていくのかと不安もありましたが、皆の積極的な意見の中、少しずつ形になりいいものが出来上がりつつあると思います。まちづくりフォーラムは、各町のまちづくり委員会のもとにあるのでは？ テーマをしぼるまでに、言葉がなかなか表現できず、だいぶ苦労しました。次回が最後となるのですが、みんなで意見交換することで合併を真剣に見つめることができ、ありがたいです。スタートした時は先がどうなるかわからなかったが、まわりまわったりしながらいい提案がまとまったと思います。グループ内の雰囲気も打ち解けて、合併後もこういう雰囲気ですらプラス思考でやっていけたらいいのでは。今回、提言のとりまとめを行ったのでいよいよ中核部分に入ってきたかなと感じた。各町代表の方も目が活き活きとして、合併に対する期待の大きさを感じた。難しかった。いつも、座長さんにはバタバタさせて申し訳なく思っています。でも、うまく進行して頂いてありがたい。まちづくりは、人づくりであると会長さんがおっしゃいましたが、まさにその通りだと感じます。意見が自分ながら出して、町民の代わりになり言えた事がとても良かったです。とにかく難しい部会でした。でも、うまくまとまったように思えます。具体的な話しが出来ようになってよかったです。皆さん、どんどん意見が出てよかったです。言葉選びは大変。作文構成は難儀です。町で話し合ったことを意見として出すことができ、充実した会議だった。いよいよ大詰めテーマ作りで大変でした。実現すると、すごくいい新市ができるな～と、期待のできる話し合いの場でした。私達の意見がどれだけ反映されるのが大変楽しみです。思い切った計画で、新市がこれからの夢多き市に生まれ変わりますよう期待しています。テーマ、提言でピンとこなかったが、考えていくうちに全体がぼんやり見えてきたような気がした。充実したフォーラムでした。1回目、2回目にくらべ、具体的な意見を出す事ができた。（慣れてきたせいかな。）町で事前に話し合いをした事もあり、自分の町の意見を反映できたようです。まちづくりフォーラムで合併についていろいろ討議を行い色々な意見が出て未来の新市に希望が持てるような気がするが、合併後も、ここで出た意見や、施策について実行がなされるか、見ていかなければならない。また、自分達もここで出したことを実行できるように努力をしていかなければならないと思う。会を重ねるにつれ充実したものになった様です。生活環境全般の多くがまとまったと思います。昨日溝辺で懇話会があり、その中で出た声を今日のフォーラム会で意見を述べる事ができてよかった。具体的に新市への提言ができ、今度は実現に向けて少しでも取組んで行きたい。

【言い残したこと】

合併都市の基本として大切な事、「人が集まるまち」、「人が住みたくなるまち」、「人にやさしいまち」これにつきて思う。勢いのある素敵なまちにはそれなりの人々がいる。人材育成も大切に考えて大いなる明日につなげてほしい。自治公民館の組織の見直しの強化でゴミの問題・排水・住民の声が届く等してくると思われる。まちづくりの中に花いっぱい環境があってもよいのでは。新市まちづくりという事で不安な部分はもちろんあると思うが期待する事にしても要望が多く節約しながら手づくりのまちづくりをしていくと（資金的）にもこれからの新しいまちづくりができるのにな～と思う事でした。

【まちづくりフォーラムについて一言】

まちづくりフォーラム会議に参加できたことを誇りに思います。たくさんの事を勉強させて頂きましたありがとうございました。

< 次回（7月28日）のまちづくりフォーラムについてお知らせ >

まちづくりフォーラム「よかまちサミット」第4回会議では、これまでのご意見をもとに、まちづくりフォーラム提言としてまとめ、その取り組み（いつ、だれが行うか）を話合ってください。

始良中央地区 新市まちづくり計画策定のための
まちづくりフォーラム
よかまちサミット
まちづくりニュース 第3号

新市まちづくりのために1市6町の住民代表による
「まちづくりフォーラム・第3回会議」を開催しました！

7月16日（水）午後1時30分から国分シビックセンター2階多目的ホールでまちづくりフォーラム・第3回会議が開催されました。

第3回会議では、30名の方々が参加し、社会基盤、生活環境、教育文化、保健福祉、産業経済の5つのグループに分かれて、それぞれの分野ごとに「新市のまちづくりの施策提言・テーマ」について話し合いがおこなわれました。

また、このまちづくりフォーラムのニックネームが正式に「まちづくりフォーラム よかまちサミット」に決定しました。

～ 第3回プログラム ～

- ステップ1：オリエンテーション
フォーラム代表あいさつ及びプログラムとスケジュールの説明。
- ステップ2：前回の「まちづくりの施策」についてのまとめ
各グループから提出された「まちづくりの施策」のまとめを説明。
- ステップ3：「新市のまちづくりの施策提言やテーマについて話し合おう！」
各グループの担当分野ごとに施策提言・テーマを整理。
- ステップ4：意見発表及び意見交換
グループごとに話合った結果を、グループの代表が他のグループに対して発表。
- ステップ5：まとめ
- ステップ6：感想カード記入



～ 社会基盤グループ～



～ 生活環境グループ～



～ 教育文化グループ～



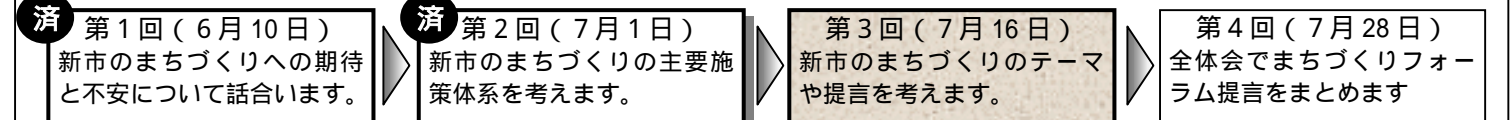
～ 保健福祉グループ～



～ 産業経済グループ～



まちづくりフォーラムの流れ

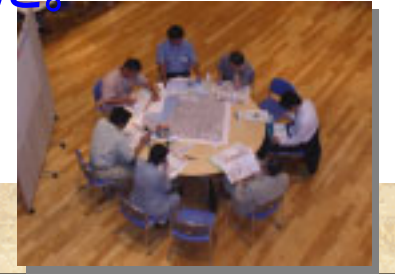


国分市・溝辺町・横川町・牧園町・霧島町・隼人町・福山町

発行：始良中央地区合併協議会（国分市役所内）
電話：（0995）45-5111 FAX：（0995）64-0940
編集：玉野総合コンサルタント㈱

新市のまちづくりの「施策提言」や「テーマ」について話し合いました。

新市のまちづくりの施策提言、テーマ
5つのグループ(分野)に分かれて「施策提言」や「テーマ」について話し合いました。



社会基盤

<まちづくりのテーマ>

1. “住”にやさしいまちづくり(施策提言)
2. 安心安全なまちづくり(施策提言)
3. 空港、港、道路を活かした活力あるまちづくり(施策提言 ~)
4. 情報ネットワークを活かしたまちづくり(施策提言)

<施策提言>

- 「新市の交通体系の充実」(広域幹線道路の整備、環状道路の整備)
- 「鉄道、バス等公共交通機関の充実」(巡回バスの運営・充実、駅前整備)
- 「空港と高速道路と港とを結ぶ道路網及び施設整備」
- 「生活道路網の整備・充実」
- 「道路整備による産業・観光の振興を促進」
- 「情報通信網の整備」(役所・施設を近づける施策、情報発信とまちづくりの推進)
- 「自然を活かしたまちづくり」(公園整備等、河川を活かしたまちづくり)
- 「市街地活性化のための整備」(市街地内の一体的整備)
- 「災害防止対策」(治水、土砂災害、地震等への対策充実)
- 「住宅ゾーンの整備・充実」



生活環境

<まちづくりのテーマ>

1. 安心して住めるまちづくり(施策提言)
2. うみ・かわ・やまが一体となった自然豊かなまちづくり(施策提言)
3. 自然にやさしいまちづくり(施策提言)
4. 市民の手によるまちづくり(施策提言)

<施策提言>

- 「合併浄化槽の設置推進」
- 「公園・緑地の適正配置」
- 「自然環境の保全」
- 「リサイクルの推進」
- 「ボランティア団体の育成」
- 「水質浄化の推進」
- 「防犯・防災体制の確立・強化」
- 「住民パトロール組織の設立」
- 「公園の維持・管理の徹底」
- 「下水道の整備」
- 「市民意識の高揚」
- 「自然を生かした施設整備」
- 「ゴミの減量化」
- 「環境保全意識の向上」
- 「水源の涵養」
- 「多自然型川づくりの推進」
- 「自然保全活動の実施」



産業経済

<まちづくりのテーマ>

- ～先人との「ふれあい」、自然との「ふれあい」、人との「ふれあい」～
1. 観光客と地域住民との「ふれあい」による観光の振興(施策提言 ~)
 2. 生産者と消費者との「ふれあい」による農業の振興(施策提言 ~)
 3. 産業間の交流「ふれあい」による商工業の振興(施策提言 ~)

<施策提言>

- 「神話・歴史を含めた地域の財産の活用」
- 「温泉・体験型・滞在型・いやし型観光の振興」
- 「海外を含めた本地域の対外的なPRの強化」
- 「安全・安心な農業の推進」
- 「地産地消の推進」
- 「ブランドの確立と対外的なPR」
- 「技術品質の向上と後継者の育成」
- 「若者にも魅力的な商業の振興」
- 「企業誘致と産業間連携の強化」
- 「学術・研究機関との連携強化」
- 「新エネルギーの開発活用」



教育文化

<まちづくりのテーマ>

1. 地域に根ざした特色ある教育活動の充実(提言)
2. 伝統文化の継承と新しい文化を創造(提言)
3. 光ケーブル・パソコン等による情報の共有化(提言)
4. 人づくりとそのための環境づくり・息の長い生涯学習を推進(施策提言)

<施策提言(案)>

- 「学校選択の自由、多様な人材の登用等による特色ある学校づくり」
- 「寮やバスの整備、特殊教育の充実等による均等な教育機会の提供」
- 「文化遺産の保護と活用」
- 「文化施設の相互利用による活動推進」
- 「公民館組織の再編成や情報基盤を活用した情報共有化」
- 「全ての世代が参加できる息の長い生涯学習の場づくり」
- 「地域活動、ボランティア活動、姉妹都市交流等による人づくり」



保健福祉

<まちづくりのテーマ>

1. 全ての人が生き生きと安心して暮らせるまちづくり(施策提言)
2. 生涯にわたり自主的に健康管理ができるまちづくり(施策提言)
3. 心豊かで安心して子育てができるまちづくり(施策提言)

<施策提言>

- 「高齢者、障害者福祉の充実」
- 「24時間対応できる医療施設の充実」
- 「生涯にわたる健康教育の充実」
- 「基本健診受診の徹底」
- 「少子化対策のための家庭教育の充実」
- 「子育てのための支援の充実」



その他

<施策提言>

- 「自治公民館の見直し(地域の美化活動)」
- 「組織のネットワークの強化」

今日のまとめ(増水代表)

今まで不安であったような問題も、みなさんの論議の中に大きな糸口を見つけたような気がします。みなさんの発表の中に出てきたキーワードとしては、「人」、「情報」、「自然」という言葉が随所に出てきたように思います。人とのふれあい、人に対するやさしさ、人をつくる、人と人をつなぐというようなことが出ました。私たちの新しい形は、いかに人を大事にしていかなければならないか、その中でまちづくりを展開していかなければならないんだと思いました。こころということも大事だと思いました。こころが豊かで、やさしさがあって、それをまちづくりに生かしていかなければならないと感じることができました。

インフラ的なものとしては、情報、ネットワーク、あるいは、都市と地域を結び形の中に、自然をいかし、心をいかし、歴史・文化をいかしていかなければならないということを感じました。

都市的な地域的なものとしては、空港、港、道路こういうものが、インフラとして整備されなければならないということや、次の世代に向けてのインフラをどのように整備していけばいいのかを具体的に説明していただいたように思います。

次回フォーラムでは、これらをまとめて、私たちのフォーラムの提言書としてつくり上げなければならないということですが、心強い意気込みを感じましたので、良い形でまとめるのではないかと思います。



教育文化グループの施策提言については、第2回の内容と第3回の追加施策をもとに、コーディネーターが施策提言(案)を整理しました。第4回フォーラムの教育文化グループで話合ってください。

それぞれの分野についてみんなで意見交換しました。

産廃問題についての提言はなかったのでしょうか。

総論賛成、各論反対という意見でした。また、県に働きかけて、各まちで出す産廃は、まちで処理するようにしてほしいという意見でした。

教育に必要な施設の充実などの意見はでなかったでしょうか。

そういうものにお金を使って住民の財政の逼迫が起こるのであれば、あるものを活用できないかということで、あえて挙げませんでした。